

平成30年度
学校図書館
委員意見の整理と課題

廊下の本も
借りられ
*無断持ち出しはやめて
カウンターで貸し出し手
お願ひします。



第1回での委員の意見

子どもにたくさんの本に触れる機会を提供する

- 蔵書に対して政策を練っていくことも必要
- 情報報センターとしての役割も果たせるよう資料は新しくしたい。古いと間違った情報を与える。
- 学校司書の勤務時間や日数を改善できるといい。



第1回での委員の意見

組織的な学校図書館の運営推進

- 義務教育段階できちんと読書の習慣を身に付けておく必要がある。
- 司書や教諭の研修の機会を大切にしたい。
- 市として読んで欲しい本を示したらどうか。



第1回での委員の意見

学校司書未配置校の充実

- ・全市的に学校図書館の格差が生まれないうようにしたい



- ・学校応援団など人材のシェアができたらいい。
- ・学校司書がいないと環境整備が難しい。

目指す学校図書館の姿

誰もが気軽に立ち寄ることができる図書館



明るい環境

人がいる

読書センター

学習センター

情報センター

読書を通して・・・

- ◎夢を見出す
- ◎思考力・問題解決能力・
情報活用能力・語彙力等
を身に付ける
- ◎想像力を培う

本の好きな子どもだけでなく、
本が苦手な子どもでも、身に付
けることが必要な力

※この場合の読書は調べ学習のた
めの資料等を読むことも含めます。



静岡市の目指す

たくましく しなやかな子どもたち

の具体的例の姿

- ①確かな学力、豊かな心・感性、健やかな体を備える子どもたち
- ②いつでも、どこでも、どんな状況でも自ら考え、行動することができる子どもたち
- ③様々な視点で物事を見ることができ、他人の考えを受け入れ、協力し合いながら、問題解決ができる子どもたち
- ④社会性を備え、静岡市民として、地域社会や世界で活躍する子どもたち

学校図書館と目指す子どもの姿

夢を見出す



こんな人になりたいなあ



希望をもって未来を切り開いていく



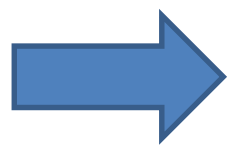
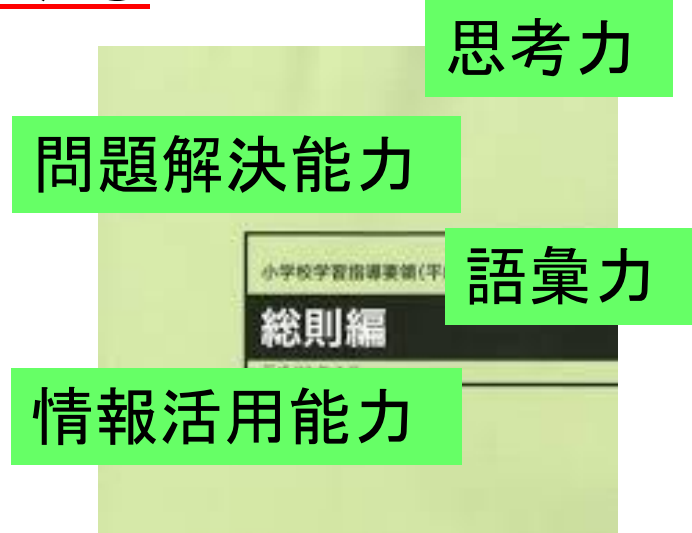
地域社会や世界で活躍する静岡市民



学校図書館と目指す子どもの姿

思考力・問題解決能力・情報活用能力・語彙力等を身に付ける

私には思いつかない
考え方だな。



いつでも どこでも どんな状況でも

自ら考え、
行動することができる子

学校図書館と目指す子どもの姿

想像力を培う



人生や社会をよりよいものにしていく

豊かな心・人間性、

多様性を認められる。相手の気持ちを想像できる



この虫は、湿ったところが好きなんだ。私は日向が好きだけどな。

相手を想像する

辛かっただろうなあ。でも幸せになれて良かったな。

自分とは違う他也認める

〇〇さんの考えは、おもしろいね。



協議の視点


- (1) 子どもがたくさんの本に触れる機会を提供するための取組
- (2) 専門性に裏打ちされた組織的な学校図書館運営のための取組
- (3) 小規模校(学校司書未配置校)の学校図書館経営の充実を図るための取組



検討していただきたい取組

①市立図書館と学校図書館の連携強化

- ・移動図書館(ぶっくる)を、学校のイベントや放課後子ども教室、小規模校のオリエンテーション等で活用する。
- ・市立図書館の協力貸出の受付時間を閉館までとしたり、受け取り館を選べるようにしたりし、活用を強化する。

- 
- ・子どもが本を手にする機会が増える
 - ・小規模校の充実



検討していただきたい取組

②学校図書館活用ガイドラインの作成

- ・読書の重要性を改めて教員に周知する。
- ・校長に学校図書館長であるという自覚を促す。
- ・授業での活用を促す。
- ・蔵書のバランスや廃棄すべき本の基準、配架の仕方等標準的に整備したい内容を掲載する。



- ・教職員の意識改革
- ・学校図書館の標準化

検討していただきたい取組

③「平成の教導石」の活用

- 「平成の教導石」を活用して市内の全学校司書で情報交流を行う。

わからない事がある人が石に疑問を書いた紙を貼ると、知っている人が回答していた。



教導石

明治19年建立
所在地：静岡市追手町

- 将来的にはコラボノートを活用して、学校司書による学習支援・読書支援を行う。

※コラボノートとはパソコン上で情報交換できるソフトのことです。



学校司書の資質向上・小規模校の充実

検討していただきたい取組

④研修の充実

- 学校図書館が子どもにとって居心地のよい場所となるよう教員・学校司書を対象に環境整備や子ども理解研修を充実。
- 学校司書の中学校区での研修の実施
(配架、イベント、貸出方法等の情報換・9年間を見通しての読書指導・情報活用力の育成・個に応じた対応の仕方 等)

➡ 教員・学校司書の資質向上



検討していただきたい取組

⑤学校図書館の捉え方への意識改革

- 小規模校は学校全体を学校図書館と捉えた取り組みを進める。
- 学校全体を学校図書館と捉えた取組が難しい学校は、人の配置(ボランティア・学校司書等)を検討する。
- 市立図書館の協力(ぶっくるの活用)



第3回総合教育会議に向けた取組

日時	予定	視察先の特徴
10月31日(水)	横浜市立中川西中学校の視察	<ul style="list-style-type: none">・学校図書館改装にあたり、児童文学評論家にプロデュースを依頼・調べ学習の準備のため、学校司書も教科会に参加
11月12日(月)	荒川区の視察 学校図書館支援室、学校視察	<ul style="list-style-type: none">・区に学校図書館支援室を設置・全ての教科で図書館授業を実施・研修を通じた学校司書同士の情報交換を頻繁に実施
11月15日(木)	<ul style="list-style-type: none">・葵小学校図書館視察・市長と学校図書館について語る会	<ul style="list-style-type: none">・おすすめの本の紹介や、配架の工夫などにより、児童がおとずれやすい図書館を運営・平成24年度に子どもの読書活動優秀実践校(文部科学大臣表彰)